

2 0 1 7 / W I N T E R

Vol. 143

あおしん 景況レポート

business conditions report

【実績】平成28年10月～12月期

【見通し】平成29年1月～3月期



青木信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/aoshin/>

もくじ

1.概況 1

2.個別判断項目

業況 1

売上 2

収益 2

販売・請負・料金価格 3

原材料・仕入価格 3

資金繰り 4

設備 4

3.経営上の問題点集計結果(全業種) 5

4.当面の重点経営施策(全業種) 5

【特別調査】2017年(平成29年)の経営見通し 6

業種別「業況DI」推移 8

～この調査について～

1. 調査目的 川口市を中心とした最近の中小・小規模企業の動向把握
2. 調査時期 平成28年12月1日(木)～12月7日(水)
3. 調査内容 平成28年7月～9月期と比較した平成28年10月～12月期の実績見込み
平成28年10月～12月期と比較した平成29年1月～3月期の予想
4. 調査方法 聞き取りによるアンケート調査
5. 調査対象 当金庫お取引先企業301企業、回答企業数300企業(回答率99.7%)
6. 調査回答企業 鋳造業29、機械製造業38、その他製造業49、卸売業27、小売業40、建設業44、
不動産業30、サービス業43先
7. 取りまとめ方法 DI(ディフュージョン・インデックス)方法
「増加」(増加+やや増加)と回答した企業割合から、「減少」(減少+やや減少)
と回答した企業割合を差し引いた指数のことで、そのどちらかの企業
割合が多いかによって、景気が上向きか、下向きかを表します。
8. お問い合わせ先 青木信用金庫 地域振興部
川口市中青木2-13-21 TEL 048-251-5880(代表)

1. 概況

- 政府が発表した12月の月例経済報告は、景気の基調判断を「景気は、一部に改善の遅れもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。」とし、上方修正した。項目別判断では、個人消費は「持ち直しの動きがみられる。」、企業収益は「高い水準にあるものの、改善に足踏みが見られる。」、企業の業況判断は「緩やかに改善している。」となり、また、倒産件数はおおむね横ばいとなっている。
- 先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。
- かかる状況下、12月初めの当地中小企業の業況感についての業況判断は、総合で「▲8」と前期(7～9月期)より1ポイント改善となった。来期(1～3月期)の見通しについては、総合で「▲8」と当期と同ポイントを予想しており、先行きは横ばい基調で推移していくものと思われる。

2. 個別判断項目

業況

DI = (良い+やや良い)の割合 - (悪い+やや悪い)の割合

- 当期(10～12月期)の業況は、卸売業で15ポイント、機械製造業11ポイント、不動産業4ポイント、改善を示し、建設業で11ポイント、鋳造業、小売業、サービス業で3ポイント悪化となり、総合では「▲8」と前期(7～9月期)比1ポイント改善となった。
- 来期(1～3月期)の見通しは、鋳造業、建設業で7ポイント、卸売業4ポイント、改善を予想しているが、機械製造業14ポイント、不動産業4ポイント、小売業2ポイント、サービス業2ポイントの悪化を予想し、総合で「▲8」と当期と同ポイントを予想している。

	28年 7～9月	28年 10～12月	29年 1～3月
鋳造業	▲7	▲10	▲3
機械製造業	0	11	▲3
卸売業	▲26	▲11	▲7
小売業	▲30	▲33	▲35
建設業	▲7	▲18	▲11
不動産業	▲7	▲3	▲7
サービス業	▲2	▲5	▲7
総合	▲9	▲8	▲8

売上

DI = (増加+やや増加)の割合 - (減少+やや減少)の割合

○当期(10～12月期)の売上は、卸売業で11ポイント、鑄造業10ポイント、不動産業7ポイント、機械製造業3ポイント、改善を示し、サービス業で横ばい、小売業5ポイント、建設業3ポイント、悪化となり、総合では「2」と、前期(7～9月期)比3ポイント改善となった。来期(1～3月期)の見通しは、機械製造業3ポイント、建設業2ポイントの改善を予想し、鑄造業、不動産業で横ばい、卸売業11ポイント、サービス業4ポイント、小売業3ポイント、悪化を予想し、総合では「0」と当期より2ポイントの悪化を予想している。

	28年 7～9月	28年 10～12月	29年 1～3月
鑄造業	▲7(▲10)	3(▲14)	3
機械製造業	5(3)	8(8)	11
卸売業	▲4(▲7)	7(▲11)	▲4
小売業	▲5(▲10)	▲10(▲8)	▲13
建設業	▲4(▲11)	▲7(▲9)	▲5
不動産業	3(▲10)	10(▲3)	10
サービス業	2(▲12)	2(▲9)	▲2
総合	▲1(▲8)	2(▲4)	0

()内は前年同月

収益

DI = (増加+やや増加)の割合 - (減少+やや減少)の割合

○当期(10～12月期)の収益は、建設業9ポイント、不動産業7ポイント、鑄造業6ポイント、卸売業、小売業3ポイント、機械製造業2ポイント、改善を示し、サービス業で3ポイント悪化となり、総合では「3」と前期(7～9月期)比5ポイント改善となった。来期(1月～3月期)の見通しは、機械製造業3ポイント、建設業2ポイントの改善を予想し、小売業8ポイント、卸売業7ポイント、鑄造業6ポイント、不動産業、サービス業で4ポイント悪化を予想し、総合では「▲1」と当期より4ポイント悪化を予想している。

	28年 7～9月	28年 10～12月	29年 1～3月
鑄造業	▲3(▲3)	3(▲18)	▲3
機械製造業	3(13)	5(13)	8
卸売業	4(▲11)	7(▲7)	0
小売業	▲8(▲18)	▲5(▲13)	▲13
建設業	▲9(▲16)	0(▲4)	2
不動産業	0(▲10)	7(▲3)	3
サービス業	5(▲9)	2(▲16)	▲2
総合	▲2(▲8)	3(▲6)	▲1

()内は前年同月

販売・請負・料金価格

DI = (上昇+やや上昇)の割合 - (下降+やや下降)の割合

○当期(10～12月期)の販売価格等は、不動産業で7ポイント上昇となり、機械製造業11ポイント、鑄造業10ポイント、建設業7ポイント、卸売業3ポイント、小売業、サービス業で2ポイント下降となり、総合では「0」と前期(7～9月期)比3ポイントの下降となった。来期(1～3月期)の見通しは、小売業、建設業で5ポイントの上昇を見込み、機械製造業、卸売業で横ばい、鑄造業7ポイント、不動産業、サービス業で3ポイントの下降を予想している。総合では「0」と当期と同ポイントを予想している。

	28年 7～9月	28年 10～12月	29年 1～3月
鑄造業	10	0	▲7
機械製造業	11	0	0
卸売業	7	4	4
小売業	5	3	8
建設業	2	▲5	0
不動産業	▲7	0	▲3
サービス業	0	▲2	▲5
総合	3	0	0

原材料・仕入価格

DI = (上昇+やや上昇)の割合 - (下降+やや下降)の割合

○当期(10～12月期)の原材料・仕入価格は、機械製造業、不動産業で3ポイント上昇、鑄造業、小売業、サービス業で横ばい、建設業4ポイント、卸売業3ポイント下降を示し、総合では「8」と前期(7～9月期)比同様となった。来期(1～3月期)の見通しは、機械製造業、建設業で上昇を予想し、卸売業、小売業、不動産業で横ばい、鑄造業、サービス業は下降を予想し、総合では「8」と当期と同ポイントを予想している。

	28年 7～9月	28年 10～12月	29年 1～3月
鑄造業	10	10	7
機械製造業	5	8	11
卸売業	7	4	4
小売業	10	10	10
建設業	11	7	9
不動産業	7	10	10
サービス業	5	5	0
総合	8	8	8

資金繰り

DI = (楽+やや楽)の割合 - (苦しい+やや苦しい)の割合

○当期(10～12月期)の資金繰りは、建設業で横ばい以外、鑄造業、機械製造業、卸売業、小売業、不動産業、サービス業で改善を示し、総合では「▲2」と前期(7～9月期)比3ポイント改善となった。

来期(1～3月期)については、鑄造業、卸売業、小売業が横ばい、機械製造業、建設業、不動産業、サービス業で悪化を予想し、総合では「▲6」と4ポイントの悪化を予想している。

○民間金融機関からの借入難易度については、「容易」とした企業から「難しい」と回答した企業割合を差し引いた指数が、28年6月「8」、28年9月「11」、28年12月「11」となり「前回と同様」となった。

設備

DI = (過剰+やや過剰)の割合 - (不足+やや不足)の割合

○当期(10～12月期)の設備状況は、鑄造業、建設業で不足感が増加し、機械製造業、卸売業で横ばい、小売業で過剰感の増加、サービス業で過剰感が減少となり、総合では「▲4」と前期(7～9月期)比同様となった。

来期(1～3月期)については、小売業で過剰感が増し、サービス業でやや改善、建設業で不足感が増す、と予想し、鑄造業、機械製造業、卸売業は、横ばいと予想。総合では、「▲4」と当期比同様を予想している。

○設備投資を予定する先は、全業種で、28年9月(前回)11%、28年12月(今回)8%、29年3月(来期予想)10%と上昇傾向にある。

3. 経営上の問題点集計結果(全業種)

複数回答(%),○の数字は順位

項目	28年6月	28年9月	28年12月
売上の停滞・減少	①39.4	①40.5	①40.7
同業者間の競争激化	②32.5	②30.6	②33.3
利幅の縮小	③20.2	③18.6	③19.3
大手との競争激化	15.2	15.0	14.3
値下げ要請	7.3	6.3	5.0
原材料高	10.6	10.0	10.3
人手不足	8.6	10.3	12.0
販売商品の不足	3.0	3.7	3.3
合理化不足	2.3	3.0	3.0
工場店舗の狭小老朽化	6.3	8.3	6.7
輸入品との競争激化	3.6	3.0	2.3

4. 当面の重点経営施策(全業種)

複数回答(%),○の数字は順位

項目	28年6月	28年9月	28年12月
経費を節減する	①50.0	①47.5	②43.7
販路を広げる	②47.0	①47.5	①49.3
情報力を強化する	③15.2	③15.0	③15.0
宣伝・広告を強化する	9.9	10.0	9.0
人材を確保する	9.9	11.6	13.3
売れ筋商品を取扱う	3.6	2.7	3.7
品揃えを充実改善する	5.3	5.0	5.7
新製品技術を開発する	5.0	5.0	4.3
技術力を高める	4.3	3.3	4.7
提携先を見つける	7.6	7.3	7.7

特別調査 2017年（平成29年）の経営見通し

問1 貴社では、2017年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

- | | |
|----------|-------|
| 1. 非常に良い | 0.0% |
| 2. 良い | 0.7% |
| 3. やや良い | 5.3% |
| 4. 普通 | 46.7% |
| 5. やや悪い | 35.0% |
| 6. 悪い | 10.0% |
| 7. 非常に悪い | 2.3% |

問2 貴社では、2017年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

- | | |
|----------|-------|
| 1. 非常に良い | 0.0% |
| 2. 良い | 1.0% |
| 3. やや良い | 9.0% |
| 4. 普通 | 62.0% |
| 5. やや悪い | 22.0% |
| 6. 悪い | 4.7% |
| 7. 非常に悪い | 1.3% |

問3 2017年において貴社の売上額の伸び率は、2016年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

- | | |
|--------------|-------|
| 1. 30%以上の増加 | 0.7% |
| 2. 20～29%の増加 | 0.3% |
| 3. 10～19%の増加 | 3.3% |
| 4. 10%未満の増加 | 17.0% |
| 5. 変わらない | 56.9% |
| 6. 10%未満の減少 | 17.7% |
| 7. 10～19%の減少 | 2.7% |
| 8. 20～29%の減少 | 0.7% |
| 9. 30%以上の減少 | 0.7% |

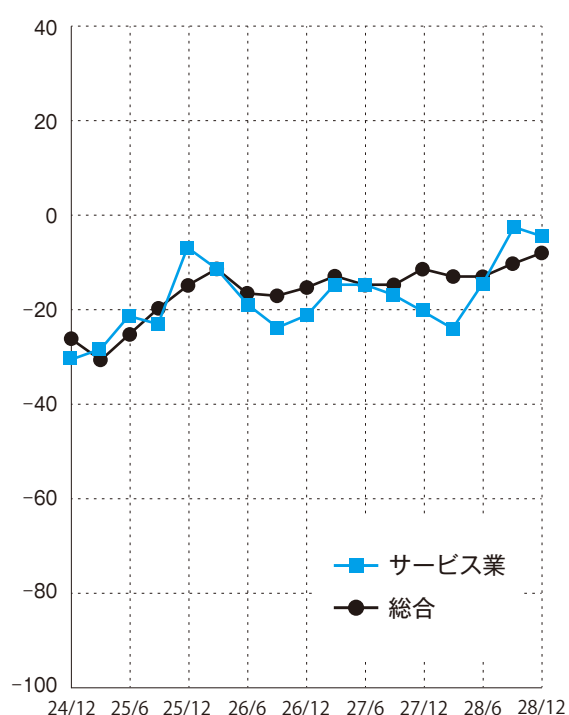
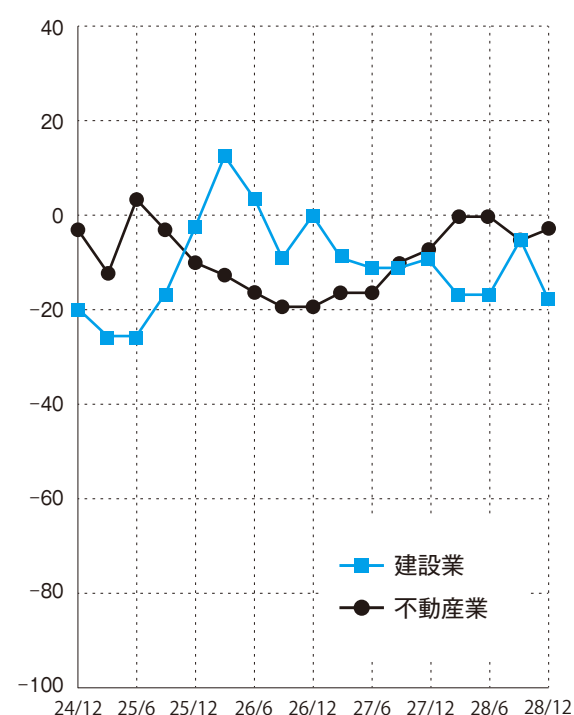
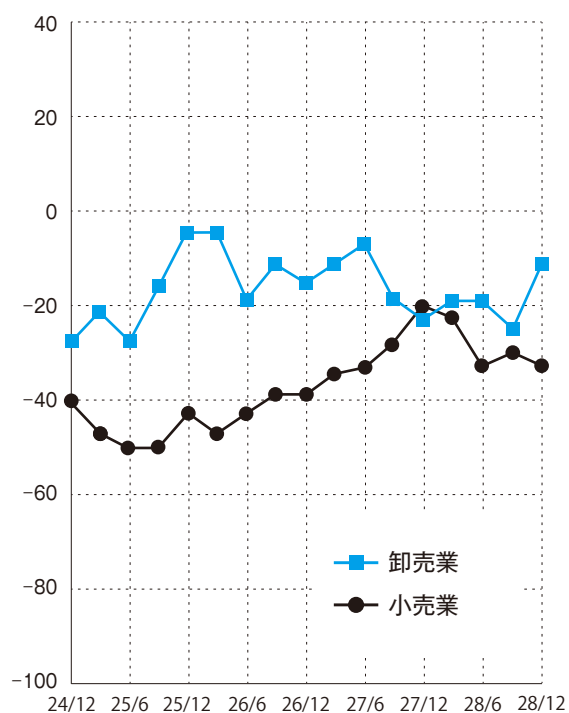
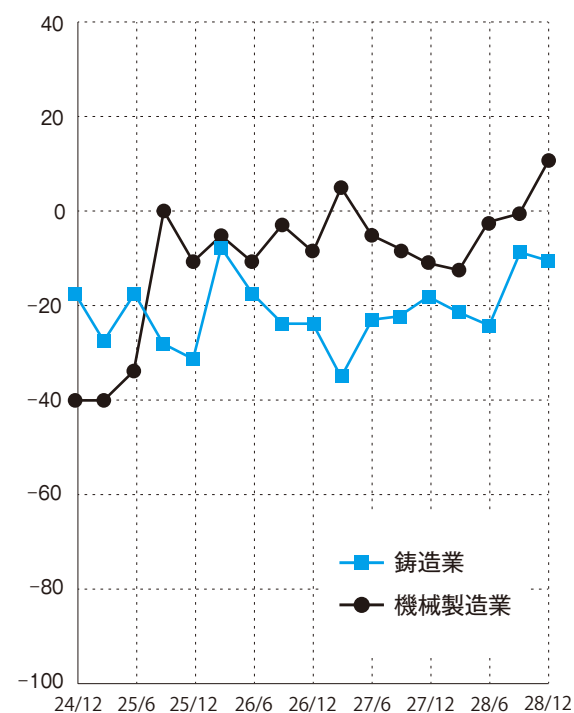
問4 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

- | | |
|------------------|-------|
| 1. すでに上向いている | 7.3% |
| 2. 6か月以内 | 5.0% |
| 3. 1年後 | 14.7% |
| 4. 2年後 | 9.0% |
| 5. 3年後 | 11.3% |
| 6. 3年超 | 11.3% |
| 7. 業況改善の見通しは立たない | 41.4% |

問5 日本銀行は、景気を押し上げる目的で、マイナス金利政策を実行しています。貴社では、経営上、どのような影響を受けていますか。以下の中から最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。

- | | |
|--------------|-------|
| 1. 良い影響がある | 1.0% |
| 2. やや良い影響がある | 9.0% |
| 3. どちらともいえない | 47.0% |
| 4. やや悪い影響がある | 11.3% |
| 5. 悪い影響がある | 2.7% |
| 6. よくわからない | 29.0% |

業種別「業況DI」推移

あおしん ビジネスクラブ
新春経済セミナー

第1部

～早めに備える！～
事業承継の気付きと税制のひと工夫

講師: 税理士法人 PLUS-ONE 代表 三星 剛氏

昨年12月、中小企業庁が「事業承継ガイドライン」を策定しました。今回のセミナーでは、この「ガイドライン」の内容を踏まえて、税務を中心とした事業承継手法の様々な選択肢の確認と、自社の環境に合わせた方法を探っていただくことを目的としています。この機会を、具体的な計画や実行に移せるきっかけにさせていただきたいと思います。

第2部

～特需を掴め！～
中小企業のための販路拡大セミナー

講師: インクグロー株式会社 川本 裕華氏

今から3年後には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。それに伴い様々な官公需等の、多くのビジネスチャンスが創出されると言われています。本セミナーでは、オリンピック・パラリンピック以外にも、入札を活用した中小企業の販路拡大のチャンス獲得手法など、今後の皆様の事業発展に活かせる内容となっています。

日時 平成29年 2月7日(火) 14:00～16:40

会場 川口駅前市民ホール「フレンジア」
(川口市川口1-1-1 川口駅東口 キュポ・ラ本館棟 4階)

主催 あおしんビジネスクラブ

共催 関東信越税理士会西川口支部・インクグロー株式会社・青木信用金庫

定員 50名(先着順とします)

参加費は無料です。

[お問い合わせは、あおしんビジネスクラブ事務局 担当: 今野・石山まで]
TEL: 048-251-5880 (代表)

あおしんビジネスクラブの会員以外の方で、参加をご希望されるお客様は、上記担当またはお取引店までご連絡下さい。

店舗一覧

[川口市内]	本店営業部	川口市中青木 2-13-21	048-251-5880
	北支店	川口市上青木西 5-27-15	048-266-6000
	鳩ヶ谷支店	川口市鳩ヶ谷本町 2-1-3	048-281-4003
	西川口支店	川口市西川口 2-1-20	048-252-4665
	蕨駅前支店	川口市芝新町 7-5	048-265-1831
	並木町支店	川口市並木 4-1-18	048-251-0260
	南平支店	川口市東領家 2-1-1	048-222-1260
	芝前川支店	川口市芝下 3-37-26	048-267-6543
	朝日支店	川口市朝日 2-27-13	048-225-1811
	江戸袋支店	川口市江戸袋 1-12-1	048-285-3611
	戸塚支店	川口市戸塚東 3-3-1	048-296-2211
	飯仲支店	川口市川口 6-5-39	048-256-7211
	芝支店	川口市芝西 2-26-24	048-261-5211
	栄町支店	川口市栄町 1-12-21-101	048-254-0121
	榛松支店	川口市榛松 1-16-8	048-285-8855
	柳崎支店	川口市柳崎 3-10-32	048-261-6311
	差間支店	川口市北原台 3-21-28	048-294-8050
	神根支店	川口市神戸 787-1	048-282-6611
	安行支店	川口市安行藤八 480-2	048-298-2011
[戸田市内]	戸田支店	戸田市下戸田 2-31-1	048-446-1311
[蕨市内]	蕨支店	蕨市北町 1-23-15	048-443-1331
[さいたま市内]	浦和支店	さいたま市緑区原山 2-25-21	048-882-2051
	埼大通支店	さいたま市桜区栄和 3-13-10	048-854-1141
	南浦和支店	さいたま市南区文蔵 2-21-4	048-864-8111
	尾間木支店	さいたま市緑区東浦和 7-32-16	048-874-3511
	木崎支店	さいたま市浦和区木崎 2-31-27	048-833-2711
	指扇支店	さいたま市西区指扇領別所 382-2	048-623-6911
	大宮支店	さいたま市大宮区上小町 803-1	048-645-8551
[上尾市内]	上尾支店	上尾市向山 2-1-4	048-725-5311
[桶川市内]	桶川支店	桶川市朝日 3-20-2	048-772-6611
[草加市内]	谷塚支店	草加市谷塚町 1336-2	048-927-1101
[越谷市内]	越谷支店	越谷市宮本町 1-166-3	048-965-2821
	東越谷支店	越谷市東越谷 6-115-2	048-963-3821
[八潮市内]	八潮支店	八潮市緑町 5-12-7	048-995-1121
[吉川市内]	吉川支店	吉川市高富 1-14-17	048-981-6622
[新座市内]	新座支店	新座市東北 2-2-11	048-472-4311
[足立区内]	足立支店	足立区一ツ家 2-10-15	03-3850-9911